

会津坂下町立金上小学校

給食のあとで ▶

▼ 豊作をねがって



六年

山田茂広

ぼくたちの金上小学校は、会津若松駅から約十二キロ、会津盆地の西側の田園地帯にあります。

学校の歴史は明治六年四月に開校され今年で百十一年目になる古い学校です。学校の特徴はまず校舎です。木造二階建ての古い校舎で、低学年棟、中學年棟、高学年棟に分かれて点々と散らばっていて、それを石廊下でつなぎます。

児童数百五十二名、先生方十名の小さい学校ですが、今年のよい歯の学校として特別優秀校になつたことが誇りです。家での親子歯みがき、給食後の歯みがきなど点検表を作つて毎日三回かかさずやることにしています。時には忘れたりすることもありますが自分の健康は自分で守るという考え方でやっています。

それから、じょうぶな体づくりの一つとしてすもうをやつています。六月に校内すもう大会を開き、一年生から六年生までみんな力をふりしぼつてがんばりました。

また五、六年生で学校のそばのたんぽを借りて、いね作りをしています。昔ながらの手植えの田植え、草取り、かまを使ってのいね刈りをします。たんぽのどろがぬるぬるして気持ちわる

がつたりする人もいますが、秋に行う感謝祭のことを考えながら、最後までがんばってやります。一年がかりで作ったもち米を、保護者の方々に手伝つてもらつてあかし、うすでつく時は大人になつたような気分でいいです。自家ではありません食べない人でも、この日は限りつてたくさん食べるようです。やはり、全校生そろつて大勢で食べるから、よけいおいしいのだと思います。それから全校生みんなで活動する縦割り清掃があり、力を合わせてやっています。

毎日の生活は、「金小よい子のあい

うえお」をもとにして、勉強や仕事にはげむことにしています。

「あ」あいさつみんなに元気よく。

「い」いつも進んで仕事をする。

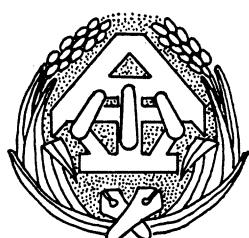
「う」うんといっぱいがんばろう。

「え」えがおでにこにこ仲良しに。

「お」おもつたことは、はつきりと。

これらの言葉を朝の会で全員でとなえ

て、目標に向つてがんばっています。



(校長 東條節夫・児童数 152名)

ぼくの学校わたしの学校